



2017年10月14日  
 発行:幸福の科学出版株式会社

金正恩守護霊が  
 「無血開城」  
 を交渉

# 北朝鮮へ軍事・経済両面でさらなる制裁強化を

国連安保理による制裁強化や、アメリカのトランプ政権による軍事介入の可能性が高まる中、急激に追い詰められている北朝鮮の金正恩労働党委員長。今後、日本や国際社会は、北朝鮮の核やミサイルにどう対処していくべきなのでしょうか。



2017年4月に撮影された金正恩・朝鮮労働党委員長(中央)。写真:AP/アフロ

朝鮮労働党の創建記念日に合わせてミサイル発射などを行うのではないかと警戒されていた北朝鮮ですが、具体的な動きはありませんでした。

激しい睨み合いを続けてきた金正恩政権とトランプ米政権に今、何が起きているのでしょうか。

## 強硬な金正恩守護霊が「弱気」の譲歩

10月11日、金正恩氏の守護霊は大川隆法・幸福の科学総裁のもとを訪れ、霊言が収録されました。幸福の科学では

本年4月と8月にも金氏の守護霊霊言を行っています。

これまで金氏の守護霊は、アメリカが北朝鮮を攻撃すれば、韓国や日本に激しい報復攻撃を行うなどと恫喝的発言を繰り返していました。

しかしこのほど行われた霊言では、「国際的に条件が守られるのであれば、核開発を一時的に停止させたり、ミサイル実験を一時的に凍結できる」と述べ、譲歩する姿勢を見せました。

また、大川総裁が、北朝鮮の問題は「無血開城」のかたちで決着することが最も望ま

しいとしていることに関して、「体制の維持、私の命の保障、生活の保障、北朝鮮に対して核攻撃や巨大爆弾を落とさないこと。韓国や日本が北朝鮮を支援する動きを止めないこと」など、さまざまな条件を提示。これらの条件が満たされれば、「アメリカを壊滅する作戦を凍結する」と、以前より弱気に述べました。

## 対北圧力を弱めてはならない

金氏の守護霊が譲歩したからといって、北朝鮮に対する圧力を弱めては元の木阿弥です。対北制裁をさらに強化し、いつでも軍事介入できる体制を整えることで、金氏に「無血開城」を迫るべきでしょう。

## トランプの「口撃」と制裁強化の成果

金氏の守護霊の姿勢が一転して「弱気」になった背景には、トランプ米政権の対北強硬策があるとみられます。

トランプ大統領は、「北朝鮮への軍事攻撃も辞さない」という強硬な姿勢を貫き、国連の制裁に加えて、北朝鮮と取引がある中国の銀行や企業などを対象とするアメリカ独自の制裁も拡大してきました。

トランプ氏はツイッターで、「歴代の米政権は25年間も北朝鮮と対話を行い、合意に達し、多額の金を支払ってきた。しかし合意は破られ、アメリカの交渉者はバカにされてきた。悪いが、たった一つのことでだけが有効だろう」と述べました。

この発言は、北朝鮮が核開発を止めなければ、武力攻撃を行う決意があることを示唆しています。

「憲法9条を死守しなきゃいかんし、日本の平和主義はずっと護らなきゃいけない」立憲民主党は、「専守防衛を逸脱する安保法制を前提とした憲法9条の改悪に反対」としています。これは金氏の守護霊の考えと同じです。

自民党は国防費の増額などを掲げてはいますが、基本的にはアメリカの「核の傘」に依存する考えです。

幸福実現党は、防衛費の倍増や抑止力強化のための核装備の推進、さらに核シェルターへの整備や避難訓練の実施などの国民の生命を守る体制の必要性を訴えています。

日本が、北朝鮮や中国の脅威から自国を守る体制を整えるためにも、今回の選挙では、各党が主張する国防政策をよく見て投票する必要があると述べています。

TheLibertyWeb  
 True insight into world affairs  
 日々のニュースへの新たな見方を提供する記事を配信中。  
 ザ・リバティ 検索

「金正恩最後の狙い」  
 1,512円(税込)

「金正恩守護霊インタビュー」  
 1,512円(税込)

「危機の中の北朝鮮」  
 1,512円(税込)

「自分の国は自分で守れ」  
 1,600円(税込)

# 大川隆法総裁の著書

戦後平和主義の代償とは何か

## 吉田茂元首相の霊言

大川隆法

アメリカ頼みの国防軽視、信念なき経済優先主義  
「吉田ドクトリン」の呪縛から、日本の政治を解き放つために。

今日の危機を招いた張本人に、その真意と罪を問う。

「吉田ドクトリン」の呪縛から、日本の政治を解き放つために。

戦後日本の政治の方向性を定めた元首相は、現代の国防危機や政治低迷をどう考えているのか。

### 吉田茂元首相の霊言

戦後平和主義の代償とは何か  
大川隆法 著  
1,512円(税込) 発行/幸福の科学出版

## 危機のリーダーシップ

大川隆法

いま問われる政治家の資質と信念

米朝開戦が現実となりつつある、いま——  
政治家よ、これ以上国民を欺いてはいけない。

緊急発刊

党利党略の安倍政権にも、ホビュリズムの小池新党にも日本は任せられない。  
必要なのは、清潔で勇断できる新しい政治。

この国に必要なのは、清潔で勇断できる新しい政治。

解散権を私物化し、追及逃れを図る安倍政権  
小池新党が抱える政策の問題点と矛盾……

8年前から“国難”到来を警告!  
消費増税によるアベノミクス失敗を予見!  
一貫して真実を唱えてきた著者の最新提言。

### 危機のリーダーシップ

いま問われる政治家の資質と信念  
大川隆法 著  
1,620円(税込) 発行/幸福の科学出版

## 月刊「ザ・リバティ」最新刊!

衆院選 8年前から北ミサイル対処を訴えた  
未来を見抜く幸福党

金正恩に「無血開城」させる方法

The Liberty 11

この一冊でニュースの真実がわかる [ザ・リバティ] 540円

中国経済の幸せな未来

習近平は世界恐慌を防げるか?

北京の偽物市場/天津のゴーストタウン/唐山のゾンビ企業

中国が抱える4つの“時限爆弾”

評論家 宮崎正弘/産経新聞論説委員 田村秀男

職人気質が経営者に変わる方法

幸福の科学グループ 大川隆法 創始者 兼 総裁

November 2017 No.273 11月号

2017/9/30 発売 定価540円

習近平は世界恐慌を防げるか?

# 中国経済の幸せな未来とは?

突撃ルポ

北京の偽物市場/  
天津のゴーストタウン/  
唐山のゾンビ企業

未来予測

中国が抱える  
4つの“時限爆弾”

インタビュー

評論家 宮崎正弘/  
産経新聞論説委員 田村秀男



中国民主化の火は消えず  
劉曉波の志を受け継ぐ  
民主活動家4人が語る

スクープ

「臓器移植法」施行から20年

「脳死」の娘が涙を流した。3年間生き続け、身長は11センチ伸びた

未来への羅針盤

ワールド・ティーチャー・メッセージ

## 職人気質が経営者に変わる方法

幸福の科学グループ 大川隆法 創始者 兼 総裁

TheLibertyWeb True insight into world affairs

本誌ウェブ版では最新ニュースを毎日配信中(一部有料)。本誌バックナンバーもご覧になれます。

the-liberty.com

ザ・リバティ

検索